

刊夕日六拾月一拾

常磐毎日新聞

定価 一月五拾五圓 三月一拾五圓 半年二拾五圓 一年四拾五圓
 電話 六三〇〇
 印刷所 常磐毎日新聞印刷株式会社

赤十字の

起原と沿革 (八)

平町長 青沼 鋒太郎

貧困患者の救済は、東京本病院の外二十八個の支部病院、四十七個の診療所に於ける巡回診療班で實施して居て、毎年約三十數萬人を救済してゐるのであります。

児童及妊産婦の保護といふことは、先づ妊産婦保護の重要性に鑑みまして、樞要の地に産院妊産婦保護所を設け、又産婆を得られないやうな僻遠の地方には巡回産婆を派出いたして居りますが、いづれも主として無料の取扱をしてゐるのであります。そしてこれ等に要する優秀な産婆を養成

ノート

アルミニウムの鍋や鈴などが錆びて黒く汚れたら、モンの汁をひたした柔い布でこすりあとをぬるま湯でゆすげばとてもきれいになります。

するために、十二個の産婆養成所を設けてゐるのであります。児童保護の施設としては、児童健康相談所を設けて、

明日の立献

- 【朝】味噌汁・若芽
- 【晝】カレー南ばん
- 【晚】湯豆腐・昆布しき
- 花かつを
- 酢味噌・牛肉
- ねぎ

保育の相談に應ずると共に、毎年小學校の夏季休暇を利用して、海濱又は林間に保護所を設け、これに依つて虚弱児童の養護にとめて居りますが、千葉縣安房郡富浦には、常設の海濱學校がありまして、こゝでは尋常小學校第四學年以上の虚弱児童を收容して體

もう一つ平時事業として少年赤十字があります。この少年赤十字なるものは、一九二〇年ジュネーブに開かれた赤十字社聯盟總會の決議に基きまして、日本赤十字社は大正十一年にこの事業を開始したのであります。その組織は小學校に於ける児童を團員とし、校長が團長となり、健康の保全及増進、良國民たるの理解體得人道の尊重の三大目的に依り、教育上児童の訓練にこれを利用して、その効果著しく、漸次團員數を増加し、昭和九年九月一日現在に於いては、團員七千六百三、團員數二百三十六萬五千七百十名に達し、益々堅實な發達を示しつつあるものであります。そして日支事變以來全團員は慨然奮起して、神前に皇軍の必勝を祈願し、或は勞役に依つて得た零細な金を派遣軍の慰問に、國防献金に、或は災害罹災者の救済等に献出したのであります。

流行歌
 國境の町
 母を尋ねて
 草津くずし
 故國よさらば
 東京かつばれ
 曠野に祈る
 *各社レコード

高橋時計店
 平橋小槌路

透明障子紙

意匠登録 第六三〇七八號

- 本品は室内用、室外用の二種あり
- 室内用は張方従来の通り生熟糊にてよろし
- 室外用は特に室外用ノリにて張ればよろし
- 本品は硝子、セルロイド以上の優秀點を具備す
- 雨と風との神様が兩神一緒に暴れても室外用は平氣なり
- 現品は普通障子紙巾にて(長さ九メートル)

◎定價
 室内用 六十錢
 室外用 八十錢

◎室外用ノリ 一罐 二十錢

平町四丁目
 夕伊勢屋 阿部商店
 電話四五番

●賣弘め中粗景手拭一本呈上

玉屋洋品店
 平町田町通電話六五五番

産科 院長 木村寅次郎
 婦人科
 外科 醫學博士 内木宗八
 藥局 藥劑師 立番彌一

平町新川町十九
 入院隨意
 病室完備
 木村病院
 電話六四番

季節料理 よせなべ

その他

- 煮込みなべ 三〇
- 牛なべ 三五
- 豚なべ 三五
- 鳥なべ 三五
- あび天ぶら 三五
- あび天どん 三五
- あびふらい 三五
- かきふらい 二五
- あんこも酢 二〇
- 酢のもの 二〇

等々始めました何卒從試食下さい。

平二警察署裏通り
 魚清食堂
 電話六六三三

御祝儀、御法事の仕出し
 廉價に御引受け致します

貸切の御用命は

ぜひ・三井自動車部へ!!!

電話六八五番

◎乗合は好問、合戸、澤渡方面行

是非!

御融通には御利用下さい
 萬事便利な御相談に應じます

三井質店
 平四・電六〇六番

石炭輸送の關係が 平小鐵道に大影響

船足利用が多ければ 實現の上に一頓座を

集散調査の成行注視

平小鐵道の着工前提として早くも鐵道省建設局の技師一行が昨日より來郡、鐵道物資の集散に關する嚴密な調査を開始した事は既記の如くであるが

右鐵道の實現と共に常磐線に於ける最高の財源である石炭輸送が船足に奪はれ鐵道收入を減殺するに至るに及ばずとの懸念濃厚にして是の重要点に關して特に念入りな調査を必要とするものゝ如く本日技師一行は平、綴兩驛及び

各炭鑛に向つて夫々詳細な調査を遂げる處あり其の結果如何はやがて同鐵道敷設成否の運命を決するに至るのではないかと見られて居る、一方同鐵道は太平洋と日本海を連結する軍事上の重要な役割を配せられて居る關係上現下の時局に鑑みて是非達成の必要ありとし陰に陽に軍部側の支持がなり強固なるものありとする樂觀説あり何れにしても今回の調査の結果は成行割目に價するものがある

土木委員協議 平町土木委員會は十九日午

時から開き町有地借地願に就き協議する

村上主任赴任 既報

相馬區才判所原ノ町出張所

長に榮轉された平區才判所登記所主任村上清一氏は明十七日平發午前八時十九分赴任の途に着く由

女が多い

平町の人口

平町最近の調査に係る人口統計は男一萬三千六百七十九人、女一萬四千二百三十三人合計二萬七千七百一十二人で石城郡下の總計二十一萬七千

高麗橋を中心として

眞木翁の懷古事談

○成○辰○の○悲○壯○な○戦○ひ○
○壘○を○立○て○彈○を○防○ぐ○

老ひた祖父は曰ふ、昔は十昔はナアと、母は曰ふ、戦争の時は十、戦争の時は十と其成辰の舊盆七月十三日の戦争の時の話をするのだ。私の家は六間門櫓にも高麗門にも近かつたので、銃砲の音は手に採る様だ、

十九戸、一月平均五人七分で是等を大別した職業は商業一四六〇、公務自由業一一五六、工業七二五、交通運輸六〇四(合計四八五九)

市制調査の 機關組織が

愈よ具体化し

委員四十名を選任

平町々調査會準備委員會は昨十五日午後一時から平町會議事堂で開き市政施行委員會の設立に就て協議した結果、空町議及び各部代表十名、合計四十名の委員を以て「平町市政施行調査委員會」を組織し来る二十一日町會を招集、左記各部門の委員を選任

財政 教育 産業 警備 衛生 土木 交通運輸 肩に擔つたのが相馬將監で手兵の兵力の不足から、城中に援兵を求めたが、殆んど何の受答もない心許なく思つたが、防禦の監視を私の父に頼み、其儘本城に入つた、扱それが彼三三時以上もたまたまの刻(夜の十時)過ぎても歸つて来ない父は終日の戦線馳驅に疲れもしたし、城内の形勢も氣遣はれたので、大手門に引上げ、此處に休息を取つた

立○上○る○母○の○背○中○に○
幼○い○私○が○背○負○れ○て○

百五十輛の貨車が 平驛に雪崩れ込む

演習の歸還部隊輸送で 夜明け迄大繁忙

平驛に見る特別大演習の非常時風景、軍國日本を飾る盛儀、陸軍特別大演習は去る十四日を以て日度終了を告げこの参加部隊である仙臺二師團、若松聯隊、水戸聯隊、宇都宮部隊等はそれ〴〵原隊歸還の途に着いたがこれが將兵輸送のため東北本線は非常に混雑し同線廻り貨物列車は盡く常磐線を経由することになつた、これがため平驛では轉

体操研究

第一校指導

既報本縣主催体操巡回指導研究會は本日午前九時より平第一小學校々庭に於て本縣体育主事千田三省氏指導の下に一學年より順次教練球技、跳躍、倒立轉回等の種目に亘り執行正午終了、附近町村各學校よりの參觀者百五十餘名あつた、因に實地授業係指導左の如し

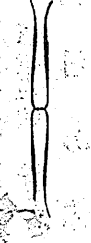
夏井に現金泥

百七十圓を盗む

十五日夜石城郡夏井村字新田目雜貨商加藤松吉方に賊忍び入り主人の枕元から現金百七十圓在中財布を窃取逃走した平署で犯人殿探中

平町人事

△出 主
△研町一四 山本藤一郎氏
△四女トヨさん
△一丁目七 當時東京市目黒區驅場町八二三大和田由衛氏長男榮一さん



中島裁判長に

十圓差出した男

「無禮者！」の一喝と共に

罰金四十圓を言渡さる

目下繁争中の民事事件の被告が係判事に贈賄せんとし罰金四十圓に處された稀らしい事件——植田町大字小濱字渚四漁業大友信愛(四)は過般玉川村大字島字島一七實兄小泉直衛方に居住してゐる妻大友ツヤ(三)より離婚並に慰籍料

開廷前中島裁判長が同應調停室に於て被告大友信愛に對し

和解勧告

の際大友は自己の有利に解決せられるやう努力せられん事を願ひ密に十圓札一枚を提供せんとし中島裁判長から「無禮者！」と一喝され直ちに罰金四十圓を言渡されたものであると因に右民事事件は被告より二百圓を支拂ふ事に依つて示談が成立した

演習審判

三氏決定

既報来る十八日の夜間戦を皮切りに二日間四倉町方面に於いて展開される郡青年訓練聯合演習の審判長は本日左の如く決定されたが平

買喰ひや偏食等

平第三校が調査する

昨十五日から廿二日迄の児童營養週間に當る平第三小學校は毎日左記項目の講話及び各級毎に食事作法から咀嚼法の實地訓練買喰調査偏食調査等を行ひ児童營養の徹底を圖ると

(十五日)營養衛生講話
(十六日)食事作法講話及實地訓練(十七日)咀嚼法講話と訓練
(十九日)買喰調査(廿日)偏食の講話と調査及び肝油の勧誘(廿一日)衛生検査、兒童調髪検査、健康相談(廿二日)講評

盲人教育に

星霜實に廿年

梅崎、大塚兩訓盲院教師

御降誕記念に表彰さる

平町警城訓盲院教師梅崎安由、大塚喜一兩氏は二十ヶ年以上勤続、盲教育に盡瘁した功により皇太子殿下御降誕慶祝記念として帝國盲教育會から表彰され「めしの友」と刻印された茶室用の鐘及び故九條武子夫人外一名の短冊に添へて表彰状を贈られた

八幡様に

武運長久

入營兵祈願

平町今年度入營兵大友正良君外二十五名の爲二十三日前警祭をトして平町縣社八幡神社前に武運長久の祈願を行ふ

生活苦の老婆

無慘な轢死

川前村大字川前農増子シ(六)は十五日午後六時四十分頃警越線下り貨物列車に飛込み無慘な即死を遂げた原因生活苦を悲觀して

立町衛生係員 平町第十九區立町では此程左の如く衛生役員の改選を行つた
衛生區長木村淳 同區長

明日のラジオ

拾七時

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 平井英子外
- 後六、二五 基礎英語講座
- (二七)岡倉由三郎
- 後七、三〇 講演 徳富猪一郎
- 後八、〇〇 講演 一荻生徂

今晚も明日も北西の風晴曇半す

ス 氣象通報 番 報告

明日の部

- 前七、〇一 基礎獨語講座
- (二八)岡本修助
- 前七、三〇 聖典講義「碧巖録」(六日)種讓山
- 前八、〇〇 家庭講座 日本放送交響樂團
- 後二、〇〇 婦人の時間
- 「毛糸編物の常識」土屋許子
- 後二、三〇 野球試合實況 神宮より中繼

交通禍の絶滅に

全署員を動員

近年平署管内に於ける自動車網の發達は著しいが亦之に伴つて交通事故も最近殊の外多く頻發する傾向あるに鑑み平署では近く管内の自動車營業者並に關係者を招集、自動車交通安全に就き懇談を交す外全署員を

動員して自動車交通取締特別執行を實施して交通禍の絶滅を圖ることになつた

海人草を服用 平第一小學校は来る十九日蛔虫驅除の爲め兒童に海人草を服用せしめる由

警崎生れの女教員

赤化運動に暗躍檢舉さる

小學校卒業後上京

警崎村藤原生れ鐵道省經理局調査課上大崎分室雇富岡サヨ(三)は數ヶ月前から警視廳に引致、極秘裡取調べを受けてゐたが十五日治安維持法違反として一味六名とともに送局された同人は小學校卒業後上京し教員養成所を出所して前記上大崎分室に勤務中昨年三月中央印刷局員中島正(三)の指

導下に「赤旗友の會」を結成責任者となつてメンバー獲得に暗躍してゐたものである

小學校の行事

平町各小學校の事務打合せ會は来る二十八日午後一時より第二校會議室に開き十二月の行事其他協議すると

裁判所たより

△双葉郡浪江町大字權現堂字塚越雜貨商佐藤精好(五)は去る二月末頃同村野村官有地及び鈴木助次郎氏所有の山林から樺立木十數本を盜伐森林法違反として平區才判所より科料十圓に處分されたが不服として正式才判を申立てたので香西係判事並に吉岡檢事は小川書記と共に武田辯護士同道明十七日平發午前八時十九分で實地檢證の爲め現場に出張すると

平職業紹介所報告

回人を求める方
△出前持 十八才 尋卒 月三圓五十錢位
△小役員 十六才 高卒 六ヶ月見習中月五圓位
△豆腐賣子 四十以下 尋卒 賣上の二割給す
△自動車修繕見習工 二十才以下 尋卒 月五圓
回職を求める方
△看板見習 廿一才 高卒 給料面談
△通勤雜婦 卅一才 尋卒 給料面談

新立街頭

(編輯上野及上野)

田邊南龍(作)
山本英春(書)

一八五:
廻し者(一)

「兄い達、ズツとはから家へ歸るのかい」

「イヤ、二人は少し兩國の米澤町まで廻らなくつちやアならねえ用があるから先へズツと歸つて呉んねえ、夫とも附合ふか」

「酒エ飲んで眼くなつて来たから私アちやア御免を蒙りやす」

「さうか、ちやア氣を注げて歸んなよ」

「ハイ承知しました、では兄い御免なさい」

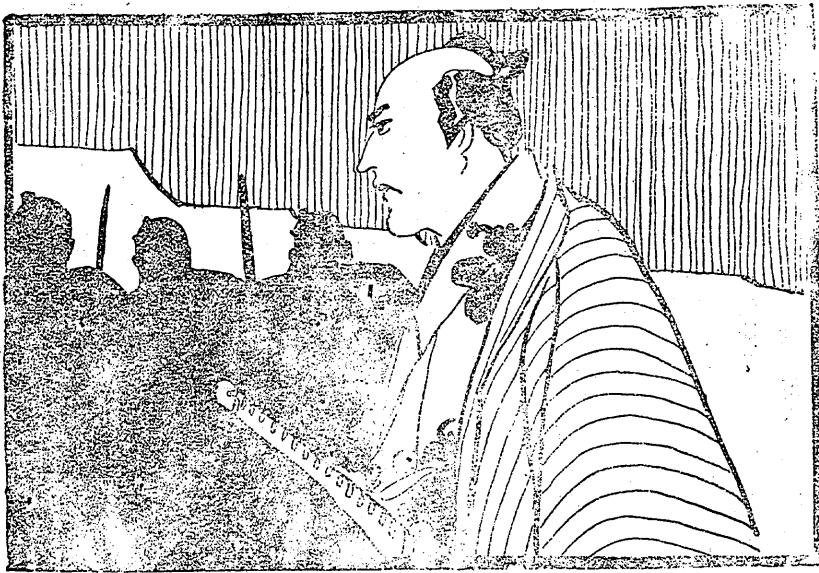
と二人に一人で右と左に立別れる、四郎兵衛と長五郎は兩人で兩國橋の方へ差して行く。

喜三郎は菊川町から北割下水に掛つて、吾妻橋を渡つて歸る積りだから縁町を斜に丁度お竹藏の前へ出やうといふので、業平橋通りへ差掛つて参りましたのは、モ一九ツ、スルと向ふからドヤ〜ドヤ〜多勢の人の聲が聞える、段々近付いて月の光りに透して見れば、各々嚴重の扮装にて竹槍を持つて居る者もあれば長脇差を打込んで居る男もござい、見ると内には其人數は喜三郎をグル〜と取巻いて来た、其人數は、是

れ二十人ばかり、

「覺悟をしろッ」と異口同音、皆身構へをいたしました。

喜三郎は一杯機嫌ぢやアあつたが、必ず菊川町の與四郎の奴俺に酒を飲まして



置いて、自分の子分の方に理窟があると思ひ追掛けされたに相違あるまいと思ひましたから

折つて手拭を取直して向ふ鉢巻、身の廻りを充分に仕度をいたして立上り

「何ういふ奴かア知らねえが斯うなるからにやア死人の山を築いて呉れん」

と脇差の鯉口を寛げて待構へて居る處へグル〜と押つ取巻いて

「喜三郎忘れやアしめえ、汝エ能くも俺の賭場へ來やアがつて汝エ途方もねえことをして行きやアがつたな、已の首を貫はうと思つて去年以來尾規つて居たんだ、

で行つたからブツなぐる譯にも行かねえから、我慢をして居た處、丁度一人で此所へ通り掛つたのは幸だ、依つて汝の命は貰ふんだ、覺えは汝エの方にあるだらう、己が素ッ首を貫はにやア此方の男が立たねえ、観念しろ」

と中の親分らしい人が脇差の鯉口を寛げて身構へに及ぶ、

鉢巻をして白の袴を掛け、尻を端折つて草鞋穿き、二十一日の冬月は牙渡つて居る、喜三郎月の明りて彼の人體を見て

「ヤ、汝りやア作だな」

「オ、如何にも作藏だ、汝が爲に親分の處を縮尻り國を賣つて皆んなに赤ッ恥を掻かされたに依つて家に居ることが出来ねえ己が首を提げて故郷へ戻らなくつちやア兄弟分や何かの前に顔向けが出来ねえ、よくも汝ア途方もねえことをしやアがつたな」

自動車ノ御用ナラ何デモ御仰セ付願ヒマス。

昭和三十四年三月四日

一、充實セルタクシー部
一、高級大型團體遊覽車
一、乘合 中ノ作方面 小名濱直通 靈峰關加井嶽
一、貨物一般運送

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める

川崎巡回文庫 電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

また日が浅い……ハヤシ 品質と新型の自慢品を…… ドコよりもお安く…… 勉強致します。

何卒御高覽の程を……

冬物澤山人荷致しました

小中學生用外套 男女小學生オーバ
女學生婦人用オーバ 男女小學生通學服
婦人用文化コート 同高級コート
可愛らしいベビー服

生地裁断 直しもの無料サービス
注文裁断 平町三丁目角(マルトモ書店向ヒ)

ハヤシ 婦人洋服店

難波 内科一般 醫學博士 難波陸 平町大町新川端 電話五〇二

カメラフアン 待望の秋! 紅葉狩に旅行に 秋はカメラの絶好シーズンです 今が寫眞の一番良く撮れる時です どんな人にも素的に良くとれる…… いづみやのMSカメラ

新型カメラ澤山入荷 一組金三十位より十五位位まで各種 カメラの御用は 永久に責任を持つ

平驛前 いづみやカメラ部へ

一、齒科一般 保存科補綴科 繼續架 工科 齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
一、口腔外科 一、レントゲン科

中野齒科醫院 平町田町(松月堂向ヒ) 電話五〇九番

院長 日本齒科 醫學士 中野 惠次
日本齒科 醫學士 西川 誠